

第3期（2012年度）日本図書館協会認定司書審査会第2回議事録要旨

2013年1月26日（土）

13：50～18：30

（社）日本図書館協会

審査会委員6名出席、事業委員会委員6名陪席

1 事務局長あいさつ

認定司書制度は、今回で第3期を迎え、正念場の大事な時期である。
この後の審査会進行を、事業委員会委員長でもある糸賀審査会委員に任せる。

2 議事録確認

第1回認定司書審査会の議事録について確認した。

3 報告事項

認定司書事業委員長が下記について報告を行い、了承された。

- (1) 第3期日本図書館協会認定司書事業スケジュール
今後のスケジュールについて確認した。
- (2) 申請書類の受付状況及び審査料の入金状況について
審査料免除者1名による誤入金(2万円)について、一時的に預かり、認定された場合には認定料に充て、認定されなかった場合には速やかに返金する旨の対応を予定することを報告し、了承された。
- (3) 図書館総合展で広報活動を行い、好評だったことを報告した。

4 審査

審査手順を糸賀委員が説明を行い、質疑後、申請書類に基づいて審査を行った。

- (1) 審査手順の説明
1名の申請者について、無作為抽出される3人の審査委員が審査を行い、各申請者に対して審査を行った3人の審査委員の審査結果により認定の決定を行う。
- (2) 審査
審査手順の説明に基づいて審査を行った。
- (3) 協議
判定の分かれた申請者について、審査会委員全員であらためて協議した。

5 協議

- (1) 認定司書事業委員会への委嘱事務について
認定司書事業委員会への委嘱事務として、申請者情報の管理業務の追加が承認された。
- (2) 認定者判定

審査の協議を踏まえて、認定司書候補者として19名を認定した。

- (3) 審査結果及び認定料の振り込み、認定しなかった方についての通知文の確認
認定司書候補者になった申請者への審査結果及び認定料の振り込み通知、候補者にならなかった申請者への通知文内容について確認を行った。
認定司書候補者のうち、申請書類に軽微な不備があった者については、以下の対応を行うことを確認した。
- イ) 申請書類の再提出をしていただき、その再提出を確認して正式に認定候補者とする
 - ロ) 上記イ)の該当者にはその指示を審査結果通知の中で特別に明記する

(4) 審査総括の確認

前年度と同様、申請者個人へ詳細な審査結果は作成せず総括した資料の送付を行うこと、内容は前年度と同様のものとすることを確認した。